

オープンキャンパス2017 ミニ講義 ラインアップ

社会イノベーション学部

学科	日時		ミニ講義詳細	教員	
政策イノベーション学科	7月16日	10:30-11:10	The World in 2050 -これからの日本をより元気にする方法-	日本が今後もっと豊かになるためには、世界の大きな流れをつかんで対応することが大切です。本ミニ講座では、ピケティ「21世紀の資本」やイギリスの有名経済誌、アメリカの戦略研究所など世界的に注目される本を紹介しながら、社会イノベーション学部らしい問題発見・解決・提案型の勉強法を伝授します。2050年を視野に入れた新しい&楽しいアイデアの生み出し方、ぜひ聞いてください！	内田 真人
	8月4日	10:30-11:10	デジタル化時代におけるイノベーション:その本質とは	本講義では、デジタル化の本質とは何かを考察しながら、デジタル化時代におけるイノベーションが社会/自然にどのような変革をもたらしつつあるかを人工物/生命体の具体例を交えながら紹介してみたいと思います。	中馬 宏之
	8月5日	10:30-11:10	元気な企業が増える条件-企業論の視点からみた日本経済	景気の足取りは鈍いですが、全国津々浦々、独自の競争力で活躍している企業は数多くあります。こうした元気な企業をどれだけ増やせるかが、今後の日本経済、ひいては私たちの生活の豊かさを左右します。この講義では、日本企業の現状と課題について、金融の持つ力や中小企業のポテンシャルにスポットをあてながら考えます。	後藤 康雄
	8月6日	10:30-11:10	イノベーションは「予想外」なのか	優れた新製品が全く売れなかったり、優秀だと考えられていた企業が環境の変化についていけず失敗するということがよく起きます。このようなニュースを耳にすると、イノベーションは予想が難しく、扱いづらいモノだと考えられそうですが、それは本当なのでしょうか。イノベーションとは何かという点も含めてこの講義で説明します。	久保田 達也
心理社会学科	7月16日	14:10-14:50	昔話のメッセージ	「昔話なんて、ただの子供だまし。時代や社会を読み解くなんて無理!!ましてや現代を知り、未来を予測するなんて、ぜんぜん不可能。あり得ない!!」。皆さん、そう思っているではありませんか。けれど昔話の言葉に触れ、耳を澄ましてみると、価値観、社会組織、家族、人々の思い等々、実に複雑で多様なメッセージが送られてきていることに気づきます。そんな昔話ワールドに一緒に遊び、吃驚してみませんか。	山田 直巳
	8月4日	14:10-14:50	イノベーションって何? -これからの世界とイノベーション	最近企業の広告や、国の経済政策にしばしば登場する言葉「イノベーション」ですが、それが意味するところ、それが必要とされる理由についてはあまり理解されていません。このミニ講義ではエネルギー供給の問題を手がかりにして、社会イノベーション学部がめざすところをご説明します。	平井 康大
	8月5日	14:10-14:50	「見る」ことの心理学-認知心理学入門	私たちはふだん、身の回りの世界をそのまま体験しているように思っていますが、実際には、ものの大きさや長さといった単純なものでも正しく知覚していません。この講義では、実際にさまざまな事例を体験しながら、私達がどのように世界を見ているかを考えます。	青山 征彦
	8月6日	14:10-14:50	テキトー人間ちょこっとサイコロジー	自分が脳死状態になったら、移植を待っている人に自分の臓器を提供しますか? 深刻な話じゃない? よ〜くよ〜く考えて決めないといけないよね、本当は。でもねえ、そうじゃないんだ。人間って案外テキトー。こんな大事な話、ど〜でもいいことで決めちゃったりしてんの。色んなところで、そんな感じで生きてる。ヤバくない? そんな人間ばっかじゃ、世の中どうなの? こんな感じのことをできる限り真面目にお話しします。	中村 國則